

握り飯を食って

立ち上がれば

尿の下に

すみれの花が

つぶれていった

握り飯をつくって

くれた親の心も

足元の花も

気がかすに萎んでいた

青春の日



特別展

足元の春

2025年

2月26日(水) - 6月1日(日)

開館時間：午前9時～午後5時(最終入館午後4時30分)

休館日：3月末までの月曜日、会期後の6月2日(月)は展示替えによる臨時休館

入館料：大人520円、小中学生310円、幼児無料 ※団体20名以上2割引、障がい者手帳をお持ちの方と付き添いの方1名5割引

主催：富弘美術館

富弘美術館
Tomihiro Art Museum

やさしさにいつでも逢える

特別展

足元の春

新学期、新社会人、新生活、新年度・・・春は新たな幕開けを迎える季節。私たちの時間は何かと慌ただしく、あっという間に過ぎ去ります。そんな私たちに富弘さんは、「ちょっと、足元を見てごらん下さい」と語りかけてきます。そこには、つくしが頭をのぼし、たんぽぽやスマレ、名前も知らない草花たちが、新しい季節の訪れを喜ぶように広がっています。普段は目にとめないような場所にも、時には背中を押し、時には安らぎを与えてくれる、あたたかな春を見つけることができるのです。

本展では、春の代表作品や近作を含む約 80 点を展示しています。ぜひ、ご覧ください。



「じしばり」(1986年)



「野に咲く花のように」(1989年)



「パンジー」(2014年)

● 次回展覧会のご案内

企画展「たった1つのものを持って」 会期:6月3日(火)~11月30日(日)

交通案内

- 北関東自動車道 太田藪塚I.C.から55分
- 関越自動車道 赤城I.C.から1時間20分
- 日光宇都宮道路 清滝I.C.から40分
- わたらせ渓谷鐵道 神戸駅下車、市営バスで10分



富弘美術館
Tomihiro Art Museum
やさしさにいつでも逢える

プロフィール

Profile



ほしの とみひろ
星野 富弘

1946年、群馬県勢多郡東村(現みどり市東町)に生まれる。群馬大学教育学部卒業後、中学校の教諭になるが、クラブ活動の指導中に頸髄を損傷、手足の自由を失う。入院中、口に筆をくわえて文字や絵をかきはじめる。1982年高崎で初の「花の詩画展」を開催以降、全国各地、また海外でも開催され、現在も続いている。1991年、群馬県東村に富弘美術館開館。2024年4月逝去。著書多数。

開催中のイベント

【草花スケッチ】(要入館料)

3/8(土) 午後1時30分~午後3時30分 定員15名
講師:筑井孝子

【季節の朗読会】(要入館料)

4/12(土) ①午前11時30分~ ②午後1時30分~
朗読:Lively

【鈴の鳴る道を歩こう】(要予約)

4/20(日) 午後1時 神戸駅集合
案内:サポーター

【折り紙教室・缶バッジづくり】(要入館料)

3/15(土)・4/19(土)・5/17(土) 午後1時30分~午後3時30分
指導:サポーター

【定期朗読会】

3/22(土)・4/26(土)・5/24(土) ①午前11時~ ②午後0時30分~
朗読:泉の会

【ヴェネツィアンビーズを使ってアクセサリー作り】(要予約)

4/12(土) 午後1時30分~(約2時間) 定員15名
講師:鷲見理恵

【きみつ少年少女合唱団コンサート】(要入館料)

4/27(日) 午後2時~

【こどもの日ワークショップ~紙かぶとをつくらう~】(要入館料)

5/5(月・祝) 午後1時30分~午後3時30分
指導:サポーター

【春のお茶会】

5/17(土)・5/18(日) 午前10時~午後3時
呈茶:NPO法人 茶道無径会

【ギャラリートーク】

4/5(土)・5/10(土) 午後2時~(約20分間) 当館学芸員

美術館ホームページ



〒376-0302 群馬県みどり市東町草木86
TEL:0277-95-6333 FAX:0277-95-6100
E-mail: info@tomihoro.jp
URL: http://www.city.midori.gunma.jp/tomihoro/